

2023年2月15日

各位

東京都千代田区平河町二丁目5番3号
株式会社ガイアックス
代表執行役社長 上田 祐司
(コード番号: 3775 名証ネクスト市場)
(連絡先) 執行役管理本部長 野澤 直人
TEL 03-5759-0300 (直通)

(訂正)2022年12月期通期連結・個別業績見込みと前期実績値との差異並びに
有価証券評価損(売上原価)及び固定資産の減損損失の計上に関するお知らせ

2023年2月14日に開示いたしました「2022年12月期通期連結・個別業績見込みと前期実績
値との差異並びに有価証券評価損(売上原価)及び固定資産の減損損失の計上に関するお知ら
せ」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

個別会計年度の実績値との差異が生じる理由の記載内容につきまして、一部追加記載を行うべ
き内容があり訂正を行うものです。

2. 訂正の内容

【訂正前】

表題

2022年12月期通期連結・個別業績見込みと前期実績値との差異並びに有価証券評価損(売
上原価)及び固定資産の減損損失の計上に関するお知らせ

3. 差異の理由

(2) 個別業績

当事業年度の売上高につきましては、上記(1)連結業績と同様の理由により、上振れる結
果となりました。利益面につきましても、下記4.に記載のとおり有価証券評価損を売上原
価に計上しており、また固定資産の減損損失を計上しております。(訂正後、追記あり)これ
らの理由により前期実績との差異が生じる見込みであります。

【訂正後】

表題

2022年12月期通期連結・個別業績見込みと前期実績値との差異並びに有価証券評価損(売
上原価)及び固定資産の減損損失の計上、個別決算における関係会社株式評価損の計上に関す
るお知らせ

3. 差異の理由

(2) 個別業績

当事業年度の売上高につきましては、上記(1)連結業績と同様の理由により、上振れる結

果となりました。利益面につきましても、下記4.に記載のとおり有価証券評価損を売上原価に計上し、固定資産の減損損失72百万円を特別損失に計上しております。また、当社が保有する子会社株式の実質価額が著しく低下したため関係会社株式評価損198百万円を特別損失に計上しております。これらの理由により前期実績との差異が生じる見込みであります。

なお、当該関係会社株式評価損は、個別財務諸表にのみ計上され連結決算では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 今後の見通し

本日開示の「2022年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」については、変更はありません。

以上